

どうする？  
柏崎刈羽原発！

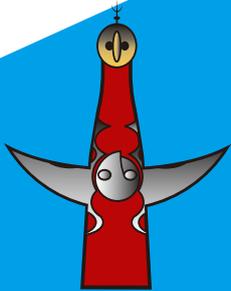
# 今井一の 原発新潟県民投票セミナー

世界中を駆け巡る  
住民投票の伝道師



わからへんことは  
ボクに何でも聞いてんか

(いまいはじめ氏) 大阪出身  
著書に『住民投票』(岩波新書)、『原発』国民投票』(集英社新書)など  
多数。「みんなで決めよう『原発』  
国民投票」呼びかけ人の一人。



## 原発新潟県民投票 なぜいますべきか？

世界各国の国民投票、そして新潟県旧巻町での  
「原発建設の是非を問う住民投票」など、たく  
さんの現場取材を重ねてきたジャーナリスト  
今井一氏のセミナーです。

県民投票実現のために是非ご参加ください！！

6月9日・10日 県内4箇所連続開催！！

### ●十日町市

日時 6月9日(土) 12:30～  
場所 十日町市千手中央コミュニティーセンター  
(十日町市水口沢76-7)  
連絡先 025-752-4581  
(妻有のいのちとふるさとを守る会:大嶋)

### ●上越市

日時 6月9日(土) 15:00～  
場所 直江津学びの交流館(直江津図書館)  
1F イベントホール  
(上越市中央1丁目3-18)  
連絡先 090-1399-4450  
(みんなで決める会:橋本)

### ●佐渡市

日時 6月10日(日) 13:00～  
場所 アミューズメント佐渡  
(佐渡市中原234-1)  
連絡先 090-5819-2508  
(「原発」県民投票の会さど:佐久間)

### ●新潟市

日時 6月10日(日) 17:30～  
場所 新潟市万代市民会館  
(新潟市中央区東万代町9番1号)  
連絡先 090-2607-7689  
(みんなで決める会:千野)

### 入場無料

当会は皆様のカンパに  
よってなりたっております。ぜひ、会場にて  
カンパをお願いします。



# アクションを起こして 実現へ!!

新潟県民の意思を伝えるため、知事に県民投票条例の制定を請求します

※新潟県の有権者ならどなたでも署名を集めることができます。

【請求の要旨】

2011年3月11日の福島第一原子力発電所の事故の後、私たちは隣県の人々の暮らしが一変するのを目の当たりにしました。私たちが住む新潟県には世界最大規模の「東京電力柏崎刈羽原子力発電所」があります。私たちはこれから「原発」に対し、自分たちの問題として向き合わなくてはならないと思います。

東京電力による再稼働計画が示されている今、県民一人ひとりが責任をもって柏崎刈羽原子力発電所の稼働を考え、議論し、意思表示する重要な機会として、県民投票の実施を求め、本条例の制定を請求します。

受任者

署名を集める人募集!

※ご家族に署名をしてもらおう際にも、事前に受任者登録が必要です



2013年には、柏崎刈羽原発を再稼働したいと、東電が発表し、国もそれを認めました。

ただし、地元の合意が前提となっています。[地元の合意]とはいったい何を指すのでしょうか?これまでのように、新潟県知事と、柏崎市長、刈羽村の村長が話し合っ決めてのでしょうか?

昨年の福島第一原発の事故による放射能は、立地町村のみならず、福島県全体を汚染してしまいました。私たちの町まで、放射能が飛んできました。

柏崎刈羽原発で万が一の事故が起きたら、新潟県全体が影響を受けます。また、動かさないことによる、柏崎市、刈羽村の雇用や税収も問題になってくるでしょう。原発がなくても電気は足りるの?電気料金が上がるんじゃないの?という心配の声も聞きます。

そうした不安や心配をみんなで話し合っ、新潟県の住民で、柏崎刈羽原発の今後を決める事は出来ないのでしょうか?みんなで決めれば、納得も出来ます。そのために、新潟「原発」県民投票を実現しようとの呼びかけが始まりました。

世界各国の、そして新潟県巻町をはじめとするたくさんの住民投票を調べ、研究してきた今井一さんが呼びかけにやってきます。県民投票実現のために、是非ご参加下さい。



みんなで決める会「原発」新潟県民投票を成功させよう事務局  
〒951-8133 新潟県新潟市中央区川岸町2-4-6 コーポ川岸B棟202  
電話:025-211-4848 fax:025-211-4077

イラスト しおたまこ